

もしもの時に

「違い」が現れる。

細部にまで目を光らせ、末永く愛される家をつくる。

信頼の置ける第三者機関による「地盤調査・改良」

どれほど建物が丈夫でも、地盤が弱ければ安心を支えられません。トーシンでは「スウェーデン式サウンディング試験」による地盤調査を行い、必要に応じて柱状コンクリートを流し込むなどの改良をします。



引渡し後10年間にわたる「地盤保証」

すべての分譲地において、住宅保証機構(株)による「まもりすまい保険」に加入。引渡しから10年間にわたって、地盤のトラブルによる補修費用をサポートします。



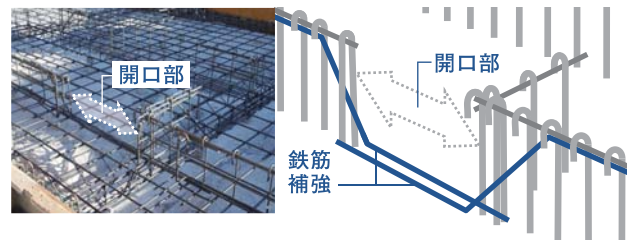
鉄筋とコンクリートを強固につなぐ「折り返し鉄筋」

鉄筋とコンクリートを強固につなぐため、縦筋の鉄筋先端を加工してフック状にし、基礎の強度を高めています。

見えないところにこそ手を抜かないという、プライド。

点検用の人通口などの「開口部の鉄筋補強」

基礎には、点検・補修のために人が通る「人通口」という開口が設けられています。これら開口部には補強のための斜筋を加工し強度を高めています。



暮らしの土台＝地盤・基礎へのこだわり。

その「ひと手間」に、ひとつ上の安心が宿る。

耐震性・耐久性に優れた「べた基礎」

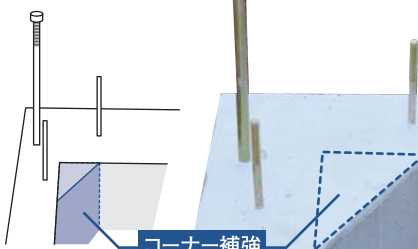
「布基礎」に比べ、耐震性・耐久性に優れた「鉄筋コンクリートべた基礎」を採用。立ち上がり幅は公庫基準を上回る150mm、地面から基礎上端までの高さは400mm以上を確保し、さらなる安心をお約束します。

地震時の倒壊を防ぐ「ホールダウン金物」

地震の揺れなどによって柱が土台・梁から抜けるのを防ぐ「ホールダウン金物」を採用。万一の災害時も、かけがえのない住まいと家族を守ります。

災害時に備えた「コーナー部の基礎補強」

一般的には、基礎のコーナー部は「L字型」になっています。しかしトーシンでは、地震や台風による揺れにも耐えられるよう、コーナー部(一部)の基礎を斜めにし、「三角型」に。この補強により、耐震性・耐久性を高めています。



3階建時の基礎の強度を高める「筋掘り」

筋掘りとは、コンクリートを流し込む溝のこと。トーシンでは、外周部分のみならず、負荷が強くかかる部分に筋状の溝を余分に掘ることにより、より強度を高めています。



「違う」に、こだわる。

N·ist

エヌ・イスト

こだわりの発想をもたない家に、真の満足はない。人がそうであるように、家にも個性があるべき。そんな考えのもとに、妥協することなく上質なものを徹底吟味して仕上げる邸宅。それが、トーシン不動産販売が手がける新築住宅ブランド「N·ist」です。オリジナルの価値観を持つすべての方へ。

N·ist 5つの「違う」

1. 「実績」が違う | 地域密着を徹底。土地の仕入れ・企画立案・設計施工を自社で行い、豊富な情報とノウハウを培っています。
2. 「責任」が違う | 設計・施工、引渡しからアフターフォローまで一貫して自社で行う「自社管理施工体制」を貫いています。
3. 「デザイン」が違う | 住む人の感性に響く「こだわり」に満ちたデザインをすべての邸宅に施しています。
4. 「アイデア」が違う | どんな条件でも住む人の視線を常に忘れず、時代の変化に対応しながらプロとしての工夫を凝らします。
5. 「快適」が違う | 「省エネ」「使い勝手」「安全性」にこまやかに配慮し、世代を超えて心地よく暮らせる家づくりを目指します。

トーシンの詳しい情報はWEBをご覧ください。



トーシン不動産
http://www.toshin-f.co.jp



A 阿倍野区・住吉区・東住吉区のトーシンの最新分譲情報がTOP画面からいち早くご確認いただけます!



B トーシンが自信を持ってお届けする新築物件や土地情報をご確認いただけます!

その他、「阿倍野区の小学校区マップ」から、分譲情報を検索できたり、「N·istギャラリー」をご覧ください! もちろん、資料のご請求もWEBよりお受けしております!

■ 宅建許可番号 / 大阪府知事(8)第28518号
■ 建設業許可番号 / 大阪府知事(機-22)第99091号
■ (社) 全日本不動産協会会員
■ (社) 不動産保証協会会員
■ (社) 近畿地区不動産公正取引協議会加盟



トーシン不動産販売株式会社
大阪市阿倍野区昭和町1丁目20番22号トーシン昭和町ビル1F

■ お問い合わせ・資料請求はこちら

06-6623-7021

■ 営業時間 / 9:00~20:00 ■ 定休日 / 毎週水曜日
土・日・祝も休まず営業しております。